入院症例に対する口腔ケアサポートシステム
口腔ケア回診について
横浜市立みなと赤十字病院 口腔歯科外来1)
横浜市立みなと赤十字病院 リハビリテーション科2)
横浜市立みなと赤十字病院 看護部3)
○小野寺 歩子1), 横井 仁志1), 佐藤 季美2), 大塚 千智3), 平安 弘子3), 加藤 真子3), 川合 忍3), 河地 朋生4), 新井 真由美5), 佐藤 優子5), 田辺 義光4), 川本 真理6), 荒山 仁5)

われわれは2006年6月に口腔ケアサポートシステムを立ち上げ、口腔ケアに関する情報発信、技術指導を通じて、口腔ケア症例に対する対応を開始しました。ときに、自立を望む患者さんが多い神奈川県内の歯科外療科病院と呼吸器科病院では、それぞれ2006年4月および同年8月から歯科医師による口腔ケア診断を2週間に一度行っています。また、他の専門科治療以外の診断検査においては、歯科外療科診療への入院併検により対応しています。今回は口腔ケア診断について報告します。口腔ケアケアチームにより作製した口腔ケアケアプログラムとアセスメントに基づいて1回口腔ケアスタッフにより入院患者さんに対し自立の度の判定を行い、口腔ケアケアに対する全般的な手

入院患者さんのための口腔ケアの多施設間での標準化の取り組みのさらなる進展
横浜市立みなと赤十字病院 口腔ケアサポートチーム1), 武蔵野赤十字病院特殊歯科・口腔外科2), 武蔵野赤十字病院 看護部3)
○向山 りん1), 横井 仁志1), 岩崎 牧子1), 大塚 千智1), 渡辺 弘美1), 加藤 朋子1), 川合 忍1), 上地 孝生1), 新井 真由美1), 佐藤 優子1), 田村 信代1), 遠藤 幸恵3), 河上 筠恵3), 畠山 美緒3), 久保田 敏子3), 吉元 敏3), 深尾 敏3)

「入院患者さんのための口腔ケア」は、療養予防などの観点から重視されているが、歯科ケアがその効果を十分に確立できなかったため適切なケアを実施する一方、目的の緊急的な高齢者に限

手術室における褥瘡発生原因及び予防対策の検討
手術前確認手術計画との関連
名古屋第一赤十字病院 看護部1), 名古屋第一赤十字病院 形成外科2), 名古屋第一赤十字病院 管理入院業務課3)
○福山 直美1), 関田 真子4), 伊藤 真美5), 加納 薫美6), 鳥取 俊作7), 林 薫司7), 小澤 健7)

安全な手術を行うためには安息した体位の固定と手術野を確保することが必要になった。術前準備においては患者が非生産的な作業を長時間すらもてえなかったが、褥瘡発

98

■2010年11月11日(木)

Y3-15

Y3-16

Y3-17

Y3-18